

機械職 インタビュー



山崎 行進

下水道施設管理課
設備計画担当

高知県出身



自身が担当している業務について教えてください。

下水道施設（雨水・汚水）機械設備関連の工事の設計・発注・監督業務を行っています。そのほか、ストックマネジメント計画を代表とした、設備に関する整備・改築計画の立案・見直し作業などを行っています。



職場の雰囲気はどうか？

若い人も多く、上司の方も含めて、気軽に何でも相談できる良い職場だと思います。楽しく仕事をさせてもらっています。

実際入って感じた上下水道局の仕事の魅力は？

浸水地域への雨水ポンプ新設工事を担当したのですが、自分が設計して設置したポンプで、大雨でもその地域で浸水被害がなくなりました。自分の仕事の効果が目に見えて分かって、すごくやりがいを感じました。これは、上下水道局の仕事ならではの魅力だと思います。

これまでの局の仕事で、印象に残っている出来事は？

採用から2年目、自分が担当していた高須ポンプ場で、ポンプ吸い込み口が破損するトラブルがありました。その際、現場対応から復旧に至るまで、周りの人の助言をもらいながら、すべて自分でやり遂げることができました。その時の経験は、自分の自信に繋がったと思います。





就活中の方にメッセージをお願いします！

上下水道局での仕事は、市民の方に対してサービスを提供していることが実感できます。例えば、自分が仕事をするうえで「浸水被害が無くなった」「地域の環境が良くなった」という声が返ってくることもありました。そのようなことに大きなやりがいを感じる方は、ぜひ、採用試験を受けていただいて、僕たちと一緒に高知市を守っていきましょう！